

1 市民参加

1 市民意向調査

調査目的	計画策定に向け、市民の皆さんから現在の市政運営や今後のまちづくりについてのご意見をお聞きするため、アンケート調査を実施。
実施時期	平成23年8月26日～9月12日
調査対象	市内在住の18歳以上のかたから3,000人を無作為に抽出
回収状況	有効回収数1,784件（回収率59.5%）

2 まちづくりについての中学生アンケート

調査目的	将来を担う中学生の皆さんから住んでいて感じることや尾張旭市がどんなまちになって欲しいかという思いを明らかにするため、アンケート調査を実施。
実施時期	平成23年10月6日～11月11日
調査対象	市内中学校に通う中学2年生（805人）
回収状況	有効回収数726件（回収率90.2%）
主な回答	尾張旭市につけたい「キャッチフレーズ」を聞いたところ、181人のかたが記入。そのなかから、概ね5件以上出されたものは、次のとおりです。「みんな」「自然」「元気」「緑」「笑顔」「健康」「きれい」「明るい」「楽しい」

3 団体意向調査

調査目的	市内の各種団体及び任意のグループのうち主な団体等を抽出し、市政及び計画策定に対する意向を調査。
実施時期	平成23年10月26日～11月30日
調査対象	あいち尾東農業協同組合、尾張旭市商工会、（社）尾張旭青年会議所、連合愛知尾張東地域協議会 尾張旭市シニアクラブ連合会、尾張旭市観光協会、健康づくり推進員、尾張旭市防災リーダー会 尾張旭市社会福祉協議会、尾張旭市文化協会、尾張旭市体育協会 尾張旭市ボランティア連絡協議会、尾張旭市子ども会連絡協議会、尾張旭市地域婦人団体連絡協議会

4 校区まちづくり懇談会

開催目的	市民に向けた情報発信と、市政及び計画策定に対する意向の集約を目的として、市内の全小学校区（9校区）で、懇談会を開催（※事前に実施した市民意向調査の結果をもとに、あらかじめテーマを提示）。
開催時期	平成23年11月9日～12月13日
対象者	自治会、町内会、校区社会福祉推進協議会、シニアクラブ、婦人会、子ども会の代表者及び一般参加者
出席状況	合計189人が参加

5 各部門別計画策定の際に出された市民意見

実施目的	全ての施策を網羅した計画であることから、各施策に関わる多様な市民意見を計画に反映させることとしており、その取り組みの一環として、各部門別計画策定時に出された市民の意見を集約。
実施対象	各計画策定時に実施したアンケート、公募市民が参加した審議会、市民策定会議、ワークショップ、パブリックコメント等で市民から出された意見に関する会議記録や報告書などから市民の意見を集約。

6 市長への意見箱・eメール、市長を囲む子ども会議、市長の会い対話

実施目的	「対話の行政」の推進にあたり、意見箱やeメールにより市政に関する意見を集約。 市内中学校の生徒から、将来の尾張旭市や身近な問題等について意見・要望を聴取。 市民団体等の活動関係事項を中心に、広く市政全体について意見交換を行う。
------	---

7 まちづくりに係る転入・転出者アンケート

調査目的	転入・転出者の家族構成や転入・転出の理由、居住地を決定した理由を収集・分析するため実施。
実施時期	平成24年12月3日～平成25年2月28日
調査対象	アンケート実施期間中に本市へ転入又は本市から転出したかた
回収状況	転入者194件、転出者180件

8 まちづくりアンケート

調査目的	「施策」「基本事業」「事務事業」の成果指標の現状値を取得するため、アンケート調査を実施。
実施時期	平成25年1月17日～2月6日
調査対象	市内在住の18歳以上のかたから3,000人を無作為に抽出
回収状況	有効回収数1,649件（回収率55.0%）

9 パブリックコメント

実施目的	基本構想（素案）がまとまったため市の意思決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図るとともに、市民の市政参画を推進し、市民への説明責任を果たすことを目的に市民意見の募集を実施。
実施時期	平成25年7月1日～31日
配布先及び配布数	全戸配布32,635件（平成25年7月1日号広報誌と同時配布）
提出方法	下記のなかから提出者が選択した方法により提出。 方法①：郵便ポストへ投函 方法②：電子メールを送信 方法③：市役所又は公民館に持参
提出者数	66人（内訳：郵便36人、メール15人、持参15人） 意見の件数159件

10 総合計画掲載写真の募集

実施目的	計画書の各施策のページに掲載する写真を市民から募集することで、計画に関心を持ってもらい、今後のまちづくりに参画していただくことを目的に実施。
実施時期	平成25年11月26日～平成26年1月6日
応募件数	20件

2 第五次総合計画策定に係る議会との意見交換会

実施目的	第五次総合計画策定にあたり、これまでの総合計画策定に関する議会の役割を見直し、二元代表制としての議会の関与の度合いを高めるため実施。
実施方法	計画策定の節目ごとに市作成の素案を説明し、質疑応答、意見交換を実施。
実施時期等	<p>第1回 平成24年10月30日 内容：将来の都市像（案）について 参加：全市議会議員、部長級職員</p> <hr/> <p>第2回 平成25年1月9・18・23・31日 内容：施策体系・成果指標（案）について 参加：全市議会議員、部次長級・課長級・課長補佐級・係長級職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月9日：全市議会議員を対象に全体説明 常任委員会ごとに意見交換を実施 ・1月18日：総務委員会委員を対象に関係施策の意見交換 ・1月23日：福祉文教委員会委員を対象に関係施策の意見交換 ・1月31日：都市環境委員会委員を対象に関係施策の意見交換 <hr/> <p>第3回 平成25年4月19日 内容：基本構想（素案）について 参加：全市議会議員、部長級職員</p> <hr/> <p>第4回 平成25年8月19～21日 内容：施策・基本事業の目標値（案）について 参加：全市議会議員、部次長級・課長級・課長補佐級・係長級職員</p> <p>常任委員会ごとに意見交換を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月19日：福祉文教委員会委員を対象に関係施策の意見交換 ・8月20日：都市環境委員会委員を対象に関係施策の意見交換 ・8月21日：総務委員会委員を対象に関係施策の意見交換

3 総合計画審議会

1 尾張旭市総合計画審議会 委員名簿

(敬称略、順不同)

構成	所属等	役職等	氏名
行政委員会の委員 (2人)	尾張旭市教育委員会	委員長	石原 淳二 (細田 智恵子)
	尾張旭市農業委員会	会長	若杉 恵
公共的団体の役員 又は職員 (6人)	尾張旭市自治連合協議会	会長	塚本 博之
	尾張旭市婦人消防クラブ	会長	西尾 末子
	尾張旭市子ども会連絡協議会	会長	西塚 浩美
	尾張旭市商工会	会長	服部 正勝
	尾張旭市地域婦人団体連絡協議会	副会長	松原 しず
	尾張旭市社会福祉協議会	会長	若杉 致由
学識経験を有する者 (4人)	名古屋産業大学	学長	◎伊藤 雅一
	三菱UFJリサーチ& コンサルティング株式会社	政策研究事業本部 名古屋本部副本部長	○加藤 義人
	日本福祉大学	社会福祉学部教授	後藤 澄江
	中部大学	人文学部准教授	大塚 俊幸
市民から公募した者 (3人)	市民公募委員	旭ヶ丘町	志村 美栄子
		北原山町	高志 守彦
		北原山町	中山 正秋

◎会長 ○会長職務代理者 ()内は前任者

② 総合計画審議会 部会編成

(敬称略、順不同)

部会名	氏名
第1部会(5人) (保健・医療・福祉、教育・生涯学習【政策1、2】)	◎後藤 澄江
	○若杉 致由
	石原 淳二 (細田 智恵子)
	高志 守彦
	西塚 浩美
第2部会(5人) (都市基盤、自然環境、市民生活【政策3、5、7】)	◎伊藤 雅一
	○大塚 俊幸
	志村 美栄子
	塚本 博之
	松原 しず
第3部会(5人) (安全安心、産業振興、行財政運営【政策4、6、8】)	◎加藤 義人
	○若杉 恵
	中山 正秋
	西尾 末子
	服部 正勝

◎部会長 ○部会長職務代理者

③ 総合計画審議会への市長の諮問

25企第15号
平成25年7月3日

尾張旭市総合計画審議会 会長 殿

尾張旭市長 水 野 義 則

尾張旭市第五次総合計画（案）について（諮問）

尾張旭市総合計画に関する条例第5条の規定に基づき、
尾張旭市第五次総合計画（案）の策定について、貴審議会の
意見を求めます。

4 総合計画審議会から市長への答申

平成25年10月17日

尾張旭市長 水野義則様

尾張旭市総合計画審議会
会長 伊藤雅一

尾張旭市第五次総合計画について（答申）

当審議会は、平成25年7月3日に尾張旭市第五次総合計画（案）について諮問を受け、全体会及び専門部会を開催し、慎重に審議を行ってまいりました。

諮問された計画案は、第四次総合計画を継承する目標管理型の計画として、これまで進めてきたまちづくりの流れを踏まえ、新たな将来都市像として、「みんなで支えあう 緑と元気あふれる 住みよいまち 尾張旭」を掲げ、その実現をめざすとともに、計画人口についても、人口減少が予測される中、人口の増加を掲げた積極的な姿勢がうかがえるものであり、まちづくりの指針として支持できるものであります。

また、計画案の策定にあたり、庁内で深く議論された内容はもちろんのこと、市民アンケート、団体意向調査、まちづくり懇談会、市長への意見箱などにより、広く意見を取り入れたことは十分評価できるものであります。

しかしながら、全国的な人口減少が進む中、人口増加という難度の高い目標を掲げるのであれば、それを実現するための方策を総合計画に掲載する必要があると考えます。この点につきましては、本答申を踏まえ、特に前向きな検討をお願いします。また、当審議会で出されたその他の意見につきましても、可能な限りその趣旨を尊重すべきものがありますので、適切な対応をお願いします。

計画の実施にあたっては、将来都市像の実現に向けて、「健康都市」などの尾張旭市独自の施策の推進に努めるとともに、新たな行政課題には分野横断的な取組みを進めることなどによって、人口減少時代においても、魅力的で元気あふれるまちづくりの総合的な推進に取り組んでいただきたいと考えます。

また、市内外への積極的な情報発信により開かれた市政をめざすとともに、少子高齢化が進む中で、今後増加していく高齢者をはじめとする幅広い年代の市民、事業者などと連携し、それぞれの特性を生かしながら、まちづくりを「協働」で進めていただきたいと考えます。

添付資料

- 1 審議会委員の意見
- 2 会議録（全体会及び部会）

5 総合計画審議会 審議経過の概要

第1回全体会 (平成25年7月3日)

- 諮問
- 基本構想(案)の審議

第2回全体会 (平成25年8月9日)

- 基本構想(案)の審議
- 基本構想(案)に対する市民意見の報告

第1部会 (平成25年7月18日、8月20日、8月27日)

- 基本構想(案)の審議
- 施策別計画の審議【保健・医療・福祉、教育・生涯学習】
- 課題と政策の大綱の審議
- 部会のまとめ

第2部会 (平成25年8月2日、8月29日、9月13日)

- 基本構想(案)の審議
- 施策別計画の審議【都市基盤、自然環境、市民生活】
- 課題と政策の大綱の審議
- 部会のまとめ

第3部会 (平成25年7月11日、8月22日、8月28日)

- 基本構想(案)の審議
- 施策別計画の審議【安全安心、産業振興、行財政運営】
- 課題と政策の大綱の審議
- 部会のまとめ

第3回全体会 (平成25年10月4日)

- 部会の審議結果報告
- 委員意見のとりまとめ
- 答申の審議

第4回全体会 (平成25年10月17日)

- 答申内容の確認
- 答申

4 庁内策定体制

① 総合計画策定会議設置要綱

尾張旭市総合計画策定会議設置要綱

(設置)

第1条 尾張旭市第五次総合計画（以下「総合計画」という。）の策定にあたり、総合計画策定に関する方針及び重要事項の総合調整並びに総合計画の原案を策定するため、尾張旭市総合計画策定会議（以下「策定会議」という。）を置く。

(組織)

第2条 策定会議は、会長、副会長及び委員をもって組織する。

2 会長は市長、副会長は副市長をもって充てる。

3 委員は、教育長並びに企画部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、都市整備部長、消防長、教育部長、議会事務局長及び監査委員事務局長をもって充てる。

(会長)

第3条 会長は、会務を総理する。

2 会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、副会長がその職務を代理する。

(会議)

第4条 策定会議は、会長が招集する。

2 策定会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 策定会議は、必要に応じて関係職員の出席を求め、説明を聴くことができる。

(庶務)

第5条 策定会議の庶務は、企画部企画課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が定める。

附 則

1 この要綱は、平成23年7月4日から施行する。

2 この要綱は、総合計画の策定及び公表をもって、その効力を失う。

3 尾張旭市総合計画策定会議設置要綱（平成14年8月29日施行）は、廃止する。

2 尾張旭市総合計画策定会議 委員名簿

役職名	氏名
市長（会長）	水野 義則 （谷口 幸治）
副市長（副会長）	秋田 誠 （日比野 美次）
教 育 長	玉置 基
企 画 部 長	川原 芳久 （秋田 誠）
総 務 部 長	森 修
市民生活部長	加藤 雄二
健康福祉部長	若杉 浩二 （堀部 茂樹）
都市整備部長	長江 均 （桜井 政則）
消 防 長	角谷 昭彦
教 育 部 長	長江 建二
議会事務局長	森 重憲 （大岩 正紀）
監査委員事務局長	竹内 剛 （川原 芳久）

※（ ）内は前任者

3 総合計画策定にあたっての庁内検討

みらいあさひワーキング[※] (平成24年5月18日、6月8・21・29日、7月13・26日)

検討内容：人口動態分析、SWOT分析により、将来の都市像（素案）を作成

参加

三浦明、浅見行則、福士貴治、阪良子、稲葉敬子、森朋宣、鈴木清貴、谷口洋祐、大和弘明、上原敦子、水野彰子、安藤洋希

施策単位設定会議 (平成24年10月1・4日)

検討内容：政策の環境変化と課題の洗い出し、施策の単位及び主管課・関係課の検討

参加

各政策の部次長級・課長級・課長補佐級・係長級職員

施策－基本事業設定会議 (平成24年11月6・7・8・9・12・13・14日)

検討内容：施策の中間評価及び環境変化・課題の洗い出し、施策の対象・意図・成果指標及び関係課の検討

参加

各施策の部次長級・課長級・課長補佐級・係長級職員

目標値設定ヒアリング[※] (平成25年7月5・8・9・10・16日)

検討内容：平成24年度現状値を含む成果状況の確認、平成30・35年度目標値及びその設定理由の確認・検討

参加

各施策の部次長級・課長級・課長補佐級・係長級職員